

RPPC メールマガジン 第 879 号

リサイクルポート推進協議会（令和 3 年 7 月 7 日）

■先週・今週の事務局からのお知らせ

第 1 回 広報部会

日 時：7 月 30 日（金）14:00~

開催方法：WEB（Webex）・会場参加

場 所：みなと総合研究在団 3 階 会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1.国交省人事（7 月 1 日）、浅輪港湾局長に

国土交通省は 7 月 1 日付人事を発令した。

浅輪宇充技術総括審議官が港湾局長、高田昌行港湾局長が技総審に異動した。加藤雅啓技術参事官は防衛省大臣官房審議官、技術参事官には遠藤仁彦九州地整副局長が就いた。遠藤副局長の後任には松良精三海洋・環境課長、海洋・環境課長には中原正顕中部地整部長。

また梅野修一東北局長、伊藤博信近畿副局長が退職し、東北局長には稲田雅裕港空研所長、近畿副局長には中村晃之計画課長が就いた。計画課長には安部賢海岸・防災課長、海岸・防災課長には西村拓防衛省沖縄防衛局次長が就任した。

このほか、大阪航空局長に酒井洋一港湾局付が着任した。

2.埋浚協、カーボンニュートラル部会設置

（一社）日本埋立浚渫協会は 7 月 1 日、新たにカーボンニュートラル（CN）部会を設置した。専門の部会を立ち上げることで港湾工事の脱炭素化推進に取り組み、2050 年カーボンニュートラル実現に貢献する。

同部会は総務委員会の下に置き、部会長を施工委員会作業船部会長、副部会長を同委員会施工部会長と技術委員会環境・海洋部会長が兼任する。委員は理事会社から各 1 人の 11 人で構成し総勢 14 人となる。

同部会では CN への有効策として作業船の

- ①陸上電力供給システムの構築と電動・ICT化、
- ②燃料混合エンジンの開発動向把握と活用拡大、

- ③水素・アンモニアなどの次世代エネルギー導入、
- ④再生可能エネルギーの利用促進、の4つを提起した。

またCNP形成への貢献では、港湾を水素・アンモニア輸入基地に向けることによる促進と洋上風力発電の余剰電力活用での形成を検討する。また港湾工事のCN化として、作業船基地の整備、作業船の脱炭素化などに取組む。

今月中にも第1回部会の実施を予定している。

3.リサイクルポート推進協、3年度活動計画等書面決議で了承

リサイクルポート推進協議会（会長・米田徹糸魚川市長）は令和3年度定時総会を書面議決方式により実施し、役員・運営委員の改選、新規会員、2年度活動報告・決算報告、3年度活動計画・歳入歳出予算について、いずれも原案通り承認された。

このうち役員・運営委員の改選では役職者の人事異動等により、役員（副会長2名、監事1名）、運営委員（6委員）の全員が交代し承認された。

また3年度活動計画では、国土交通省が平成29年度に「リサイクルポート施策の高度化検討会」を設置し、リサイクルポートの新たなニーズについての検討が行われ、災害廃棄物対策に係る「海上輸送を担う役割」や、「港湾の特性を活かした震災復興への貢献」等についての議論が進められてきている。また鉄スクラップの国際資源循環について、鉄スクラップの輸出環境の変化に対応した取組が期待されている。さらに土壌汚染対策法の改正案が施行され、汚染土壌を取り巻くビジネス環境が変化し、これらに対応した取組の必要性が指摘されている。リサイクルポート推進協議会では、これらに対応した取り組みを進める。

4.沿岸センター新理事長に宮崎祥一氏選任

（一財）沿岸技術研究センター（CDIT）は、6月29日に東京都内で評議員会と理事会を開き、新理事長に宮崎祥一・前内閣官房内閣審議官を選任した。前理事長の高橋重雄氏は、同センターの上席客員研究員となる。

宮崎祥一氏（みやざき・しょういち）＝1986年九州大学工学部水工土木学科卒業、運輸省（現国土交通省）入省。2014年国土交通省港湾局計画課長、17年防衛省大臣官房審議官、19年内閣官房内閣審議官（国土強靱化推進室）、20年8月退官。20年11月（一財）沿岸技術研究センター審議役。福岡県出身、60歳。

※港湾空港タイムス7月05日号から編集

※新たに導入した PC とメーラーの環境では、添付ファイルが「***.dat」となったり、不要な添付ファイルが付く場合があります。受信ファイルに不具合がある場合は、気兼ねなくその旨ご指摘ください

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////